

秘密法施行ゆるせない！ 集団的自衛権一改憲をとめよう！ しつこくしつこく 闘いつづけよう！



昨年十二月六日、秘密法施行を施行するな！と扇町公園で集会が行われ、選挙戦本番、寒風が吹く中、梅田までデモ行進（写真）しました。

一〇日夕方には自民党本部前で抗議行動。数百人が結集し怒りの声をあげました。施行されても絶対に黙らない！と、年明けの六日にも集会とデモが行われました。

総選挙の結果に勢いづく自公政権。集団的自衛権の行使⇨戦争、現行憲法の破棄へと突き進んでいます。戦争をやることを二〇人にも満たない閣僚が勝手に決め、秘密裏に自衛隊を派兵することもできる—これが秘密法と集団的自衛権がセットになった時、おこりうる事態です。

通常国会では社会を塗りか

える悪法案が目白押しとなるでしょう。統一地方選挙をにらみ、タイミングを見計らいながら…。労働者・市民ひとりひとりが主権者としてどう意思表示をしていくのか、それによって社会の行方が全く変わってしまう、今、私たちは大きな歴史の分かれ道に立たされていると思います。

菅原文太は沖縄で言いました。国がやるべきことは二つ、国民を飢えさせないこと、そして絶対に戦争をやらぬこと。裏切者・仲井真知事に「弾はまだ一発残っている」とぶつけてやりたい、と。戦後七〇年の節目の年。戦争と改憲の策動に痛打をくらわすために奮闘しましょう！

南労会支部 ○